2 2次の正方行列の固有値・固有ベクトル (小テスト形式)

教科書・ノート類参照可, 教員や周囲の人に相談可 (ただし直接答えを聞くのはダメ). 早めに終わった人は答案を提出して退室可.

演習 2.1 (各 2 点) 次の行列の固有値・固有ベクトルを計算せよ.

$$(1) \begin{pmatrix} -1 & -6 \\ 1 & -6 \end{pmatrix} \qquad (2) \begin{pmatrix} 3 & 1 \\ 1 & 3 \end{pmatrix} \qquad (3) \begin{pmatrix} 2 & -3 \\ 4 & -5 \end{pmatrix}$$

$$(4) \left(\begin{array}{cc} -1 & 2 \\ 2 & -1 \end{array} \right) \qquad (5) \left(\begin{array}{cc} 1 & 2 \\ 2 & -2 \end{array} \right)$$

演習 2.2 (各 5 点) A を 2 次の正方行列とする.

- (1) もし、ある 2 次の正則行列 P が存在して $P^{-1}AP$ が対角行列になるならば、A は線形独立な 2 つの固有ベクトルをもつことを示せ.
- (2) 逆に, もし A が線形独立な 2 つの固有ベクトルをもつならば, ある 2 次の正則行列 P が存在して $P^{-1}AP$ が対角行列になることを示せ.